

3R60-EBS 多軸膝継手

調整方法と手順 - 医療従事者用資料 -

【360-EBS多軸膝継手とは】




バウンシング機能
 ゴム製バンパーのEBSユニットによる立脚相制御
 油圧機構による遊脚相制御

実長：207mm *本体上部と下部接続アダプターが被る間の長さ
 体重制限：125kg
 最大屈曲角：140°
 重さ：845g

【調整箇所】

立脚相の調整

	調整箇所	内容	工場出荷時の設定
	EBSユニット	抵抗値	最小抵抗値

遊脚相の調整

		調整箇所	内容	工場出荷時の設定
		「F」バルブ	屈曲抵抗	最も開いた状態（最小値）から、右に2目盛り
		「E」バルブ	伸展抵抗	最小抵抗値

1) 遊脚相の調整：本体左右にある『F』と『E』の調整ネジ



遊脚相制御は、屈曲抵抗『F』、伸展抵抗『E』の順番で調整を行って下さい。

- ① 過度に踵が跳ね上がり、歩行スピードに追従しない場合
→ 付属レンチの長い側の先を使い、『F』ネジを+方向に回す

* 僅かな調整で大きな抵抗を発揮しますので、少しずつ調整することをお勧めします。

- ② ターミナルインパクトが出る場合
→ 『E』ネジを+方向に回す。

* 予めターミナルインパクトは出にくい機構です。気にならない場合は、調整の必要はありません。

2) 立脚相の調整：EBSユニットの調整



バウンス機能は、装着者の体重や活動性に合わせて調節ができます。

- ① 付属レンチの短い側をバンパー上部に差し込みます。
- ② 初期段階は最も柔らかい位置に設定されています。+方向（右方向）に回すと硬くなります。

* 納品時よりマイナスにして使用する事はやめて下さい。

回す際に抵抗がない場合は、過度にマイナスに回しています。多少抵抗を感じる位置まで戻して下さい。